



<財政状況>

①決算収支

(千円・%)

区分	H19決算	H20決算	増減率
歳入	21,757,983	22,249,054	2.3
歳出	20,789,284	21,119,842	1.6
形式収支	968,699	1,129,212	-
実質収支	548,503	666,006	-
単年度収支	△ 47,801	117,503	-
実質単年度収支	△ 297,365	9,810	-

②主な歳入・歳出(平成20年度)

(百万円・%)

区分	決算額	構成比	増減額	増減率
歳入	22,249	-	491	2.3
地方税	11,848	53.3	△ 113	△ 0.9
地方交付税	388	1.7	△ 114	△ 22.7
国庫支出金	1,736	7.8	△ 11	△ 0.6
地方債	2,716	12.2	837	44.5
うち臨財債	627	2.8	-	-
その他	5,561	25.0	-	-
うち繰入金	1,203	5.4	-	-
歳出	21,120	-	331	1.6
義務的経費	8,636	40.9	130	1.5
人件費	4,064	19.2	△ 57	△ 1.4
扶助費	2,284	10.8	124	5.7
公債費	2,288	10.8	63	2.8
投資的経費	3,955	18.7	-	-
普通建設事業費	3,955	18.7	224	6.0
うち補助	1,327	6.3	△ 286	△ 17.7
うち単独	2,628	12.4	509	24.1
その他の経費	8,529	40.4	-	-
うち繰出金	1,944	9.2	-	-

③主要指標(平成20年度)

<健全化判断基準>

実質赤字比率	- % ( 12.91 )
連結実質赤字比率	- % ( 17.91 )
実質公債費比率	6.2 % (25.0) [12.8]
将来負担比率	20.6 % (350.0) [95.7]

<普通会計に関する主な指標>

財政力指数(H19~21)	0.969	[0.786]
経常収支比率	94.5 %	[90.8]
標準財政規模(H21年度)	13,614 百万円	[13,853]
地方債現在高(A)	21,591 百万円	[21,590]
債務負担行為支出予定額(B)	2,330 百万円	[2,833]
積立金現在高(C)	5,131 百万円	[4,425]
将来にわたる財政負担(D=A+B-C)	18,790 百万円	[19,998]

※( )は早期健全化基準, [ ]は県平均値

④市町村税の状況(平成20年度)

(千円・%)

区分	調定額	収入額	徴収率
市町村民税・個人(構成比)	5,721,303 ( 44.1 )	5,275,757 ( 44.5 )	92.2
市町村民税・法人(構成比)	596,253 ( 4.6 )	568,489 ( 4.8 )	95.3
固定資産税(構成比)	5,200,451 ( 40.1 )	4,709,149 ( 39.7 )	90.6
市町村税合計(国保除く)	12,981,390	11,848,320	91.3

<公共施設整備状況>(平成20年度)

小学校	7 校	プール	2 か所
中学校	5 校	児童館	0 か所
幼稚園	8 園	老人福祉施設	4 か所
保育所	8 か所	病院・診療所	93 か所
図書館	1 か所	道路改良率	55.37 %
公営住宅	313 戸	道路舗装率	66.61 %
公民館等	5 か所	上水道等普及率	87.42 %
体育館	1 か所	排水等処理率	91.44 %

<主要施策等>

①主要施策実施状況

(百万円)

名称	期間	内容	概算事業費
バイオマスタウン構想の推進	H20~	耕作放棄地での菜種栽培, 食用油抽出と学校給食での活用, 廃油回収, BDFの精製と公用車での使用を推進する	22
ひたち野うしく小学校プール建設	H22	平成22年4月に開校したひたち野うしく小学校に屋内プールを建設する	661
児童クラブの運営	H7~	放課後等の時間帯に保護者の代わりに家庭的機能を補完しながら, 子育て支援事業として生活や遊びの場を提供する	103
雨水対策としての田宮西隣公園の整備	H21~H26	田宮西地区の雨水対策に必要な調整池の整備を実施する	850
牛久運動公園テニスコートの整備	H22	テニスコート砂入り人工芝張替え工事の実施	33

②今後の主要課題・特色ある行政等

<主要課題>

- ・高齢社会、景気低迷による税収減に対応した財政運営
- ・バイオマスタウン構想による地域循環型社会の構築
- ・ワインビレッジ構想に基づく牛久駅周辺の活性化
- ・「安全・安心」、「子育て」、「ボランティア」、「情報の共有化」、「健康」日本一のまちづくり
- ・雨水対策事業の推進
- ・行財政改革の推進と中期財政計画に基づく事業展開

<特色ある行政>

- ・総合運動公園体育館, 市立図書館のNPOによる運営支援
- ・指定管理者制度による運営(牛久自然観察の森、のぞみ園)
- ・小学校空き教室を利用した保育園の運営(0歳から5歳保育)
- ・KAIZEN活動による行財政改革の推進
- ・児童クラブの教育委員会による運営(7時~19時、土曜日開級)
- ・総合窓口(ワンストップサービスの実施)の設置
- ・非常勤職員の採用による効率的な行政運営とサービスの向上
- ・ITコーディネーターの導入による電算関係経費の精査